

令和 4(2022)年 10 月吉日

神奈川県グリーンボンドへの投資について

株式会社 岡直三郎商店（本社：東京都町田市、代表取締役社長：岡資治、以下「当社」という）は、このたび、神奈川県が発行するグリーンボンド（神奈川県第3回5年公募公債（グリーンボンド）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせいたします。

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業など（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。令和2（2020）年9月、神奈川県はグリーンボンドを発行するための枠組みである「神奈川県グリーンボンドフレームワーク※1」を策定し、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則」および「環境省グリーンボンドガイドライン」への適合性や対象事業がグリーンボンド原則の 카테고리 「気候変動への適応」に該当する旨を外部評価機関からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

本債券の調達資金は、「神奈川県水防災戦略」における河川・海岸・砂防に関する新たな事業資金として充当されます。神奈川県は平成30（2018）年6月に内閣府の「SDGs※2 未来都市」及び「自治体 SDGs モデル事業」の両方に選定されており、また令和元（2019）年度に発生した台風15号や19号などを受け、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を踏まえた「かながわ気候非常事態宣言」を宣言しており、気候変動によって発生する水害への具体的な対応策として「神奈川県防災戦略」を位置付けています。

当社は、本債券をはじめとした ESG 領域における投融資など、引き続き食品の製造・販売を行う企業として、持続可能な社会の実現に貢献できるよう積極的に取り組んでまいります。



※1 神奈川県グリーンボンドフレームワーク

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/67973/framework.pdf>

※2 SDGs

2015年9月、ニューヨーク国連本部において開催された「国連持続可能な開発サミット」で採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる目標で、加盟国が2030年までに達成すべき「17の目標と169のターゲット」のこと。